

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

2022年10月26日(水)から10月28日(金)まで、グランキューブ大阪(大阪国際会議場)でのリアル開催を予定している「計測展 2022 OSAKA」においては、展示会開催時点における、政府、自治体、日本展示会協会、および会場が公表している新型コロナウイルス感染症拡大防止対策ガイドラインを遵守いたします。今後の感染状況推移により、会場等対応の追加・変更や廃止が生じる場合は、公式ウェブサイトに掲載する内容を随時更新するほか、メール等により周知します。

1-1. 三つの密の回避(ソーシャルディスタンスの確保)

- ・ 展示会場内における適正人数を設定し、対人距離最低 1m を確保します。
- ・ 主催者の責任にて密集(混雑状況)をチェックし、状況に応じて入場制限を行います。
- ・ 密とならないよう展示会場レイアウトを考慮します。展示会場内通路幅は最低 3m を設けます。
- ・ 待機列には対人距離確保のためのフロアマーカーを設置し、間隔を確保します。
- ・ 展示会場内空気循環のため、運営・安全面での支障がない範囲で搬入出口シャッターを 50cm 程度開放します。

1-2. 来場者、出展者の安全対策

- ・ 受付、インフォメーション等では飛沫感染防止、接触感染防止のためのアクリル板を設置します。
- ・ 来場者、出展者には必ずマスク着用をお願いします。
- ・ 会場入口に消毒液を設置します。
- ・ 会場入口にサーモグラフィ(または非接触型体温計)を設置します。
- ・ 以下に該当する場合の参加自粛を要請します。
 - ・ 37.5℃以上の発熱があった場合
 - ・ 咳・咽頭痛などの症状がある場合
 - ・ 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある場合等)

1-3. 展示会参加者、関係者の情報管理の徹底

- ・ 事前登録、当日登録にてすべての来場者の連絡先を取得し、取得した個人情報は適切に管理します。
- ・ WEB 事前登録を励行し、当日登録の受付手続きを極力避けるようにします。
- ・ WEB 事前登録にて、日ごと・時間ごとの来場者数を把握し、混雑を回避します。
- ・ 何らかの事由で集客・告知中のイベントが中止となった場合は、必ず「計測展 2022 OSAKA」公式ウェブサイトにて告知を行います。

●大阪コロナ追跡システムの登録

感染者発生時の追跡調査のため、大阪府が導入する「大阪コロナ追跡システム」のQRコードを1階エントランス・3階/10階会場入口等に複数箇所掲示いたします。来場者全員(出展者・スタッフ・事務局を含む)に登録を呼びかけます。

1-4. 危機管理体制

- ・ 施設内には医務室を設置します。
- ・ 主催者は参加者の感染者が確認された場合には、会場の「安全対策ガイド」にしたがい、速やかに会場担当/防災センターに連絡し指示を仰ぎます。
- ・ 主催者は参加者の感染者が確認された場合、来場登録および出展者登録で取得したすべての連絡先へ速やかに連絡します。
- ・ 大阪府およびグランキューブ大阪ガイドラインに則り、連携して対処します。
- ・ 主催者は、当展示会の会場が社会情勢もしくは天災、事故、各種感染症などにより発生した施設上の諸問題、その他の不可抗力により、開催が不適當であると認められる場合は、その判断によって会期の変更もしくは開催を中止することがあります。主催者は、これによって生ずる一切のリスクの負担と責任は負いません。